

下関鯨類研究室活動記録（平成27年4月～平成28年3月）

1. 調査研究活動

山口県を中心とする日本海に生息する鯨類の季節的分布変動の調査

山口県水産研究センターとの共同研究で、同センター調査船「くろしお」が行う定線観測調査に同乗して鯨類目視調査を行った（4月、10月、12月、1月）他、同センターよりデータの提供を受けた。独立行政法人水産大学の漁業練習船天鷹丸の第234次航海に同乗し、下関港～鹿児島港の間で鯨類目視調査を行った（9月）。

鯨類のストランディング（座礁・漂着・混獲）に関する調査

日本各地のストランディング情報を収集し、データベース化を進めた。平成27年度は464件の情報を収集した。2014年に収集された情報は下関鯨類研究室報告No3. に収録するとともに、ウェブサイト上で公開した。

下関を中心とする近代捕鯨史の研究

市内及び長門市にある捕鯨に関わる史跡を視察するとともに、文献・書籍を収集した。また近年の捕鯨を巡る動きを分析し、講義・講演活動に反映させた。

スナメリの調査研究

市内三軒屋海岸における季節や潮流によるスナメリ出現頻度を解析する目的で、同地にて長期間定点目視観察を行った（1月～12月で計35回・69時間）。

昭和時代の「鯨の解体ショー」に関する研究

昨年度に引き続き情報の収集と分析に努め、成果の一部を当研究室が主催する「鯨塾」第10回で報告した。

東洋捕鯨（日本水産捕鯨部）に関する共同研究

東京農業大学、下関市立大学らとの共同研究で、ニッスイパイオニア館が所蔵する明治・大正期の東洋捕鯨事業所の記録の調査を継続して行った。

ノルウェーと日本の捕鯨に関する比較研究

国立民族学博物館の岸上伸啓教授が主催する海外学術調査「グローバル化時代の捕鯨文化に関する人類学的研究-伝統継承と反捕鯨運動の相克」の研究協力者として、ノルウェーで操業中の捕鯨船に同乗し、現在のノルウェー捕鯨の状況及び捕鯨者の個人史等を取材した。成果の一部を当研究室が主催する「鯨塾」第8回で報告した。

2. 学会発表

漂着専門委員会報告；日本沿岸のストランディングレコード2014. 石川創、田島木綿子、山田格、小原王明。日本セトロジー研究会第26回（あきた白神）大会 2015年7月

3. 論文・出版物

Ishikawa, H. (2015) *Eubalaena japonica*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p322-323. Shoukadoh, Kyoto.

Ishikawa, H. (2015) *Eschrichtius robustus*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p324-326. Shoukadoh, Kyoto.

Ishikawa, H. (2015) *Balaenoptera acutorostrata*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p328-330. Shoukadoh, Kyoto.

Ishikawa, H. (2015) *Balaenoptera borealis*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p331-332. Shoukadoh, Kyoto.

Ishikawa, H. (2015) *Balaenoptera musculus*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p336-337. Shoukadoh, Kyoto.

Ishikawa, H. (2015) *Balaenoptera physalus*. The Wild Mammals of Japan *Second edition* (Ohdachi, S.D., Ishibashi, Y., Iwasa, M. A., Fukui, D. and Saitoh, T. eds.). p340-341. Shoukadoh, Kyoto.

Kitayama, C., Sasaki, M., Ishikawa, H., Mogue, T., Ohsumi, S., Fukui, Y., Budipitojo, T., Kondoh, D. and Kitamura, N. (2015). Structure and functions of the placenta in common minke, Bryde's and sei whales. *Journal of Reproduction and Development*, 61(5):415-421.

石川創 (2015). ストランディングレコードから見た日本沿岸のミンククジラの回遊. 下関鯨類研究室報告 3:1-14.

石川創 (編) (2015). ストランディングレコード(2014年収集). 下関鯨類研究室報告 3:28-49.

宇仁義和、谷田部明子、石川創 (2015). NHKアーカイブス保存映像のなかの鯨類ストランディング. 日本セトロジー研究 25:1-6.

石川創 (2015). ストランディングと水族館. 勇魚 63:17-22.

4. 講義、講演等

鯨塾	第一回	世界と日本の鯨、山口県の鯨	4月18日
	第二回	鯨の進化と海洋への適応	5月16日
	第三回	下関と鯨の歴史	6月6日
	第四回	鯨の座礁（ストランディング）の不思議	7月11日
	夏休み子どもスペシャル	くじらは海のほ乳類	8月11日
	第五回	食としての鯨	9月12日
	第六回	現代捕鯨事情	10月17日
	第七回	日本の南極海鯨類捕獲調査	11月14日
	第八回	ノルウェーの捕鯨と日本の捕鯨	12月19日
	第九回	捕鯨と動物福祉	1月16日
	第十回	昭和期「鯨の解体ショー」の記録	2月13日
	第十一回	スナメリとミンククジラ	3月12日
出前講座		室津児童クラブ	7月29日
		西山児童クラブ	8月3日
		熊野児童クラブ	8月4日
		向井児童クラブ	8月6日
		亀山八幡宮林間学校	8月7日
		山の田第2児童クラブ	8月26日
		西山小学校	9月29日
講義		日本野生動物医学会学生会第二回関西交流会	5月3・4日
		下関くじらサマースクール	8月5日・7日
		芽中生「熱中・感動・夢づくり」講話	8月24日
		日本野生動物医学会スチューデントセミナーコース	8月31日
		水産大学校専攻科（天鷹丸第234次航海）	9月19・20日
講演		下関くじら食文化を守る会 平成27年度定時総会	5月27日
		下関商工会議所 第352回議員懇談会	7月21日
		第16回十勝・マイナー校	8月23日
		平成27年度山口県獣医師会豊浦支部研修会	11月1日
		共助ネットワーク形成事業 鯨文化を学ぼう！	11月18日

5. その他

(記事)

石川創 (2015). 南の海のそのまた向こうを目指して(3). 下関くじら食文化を守る会機関誌「いさな」17:2-6

くじら通信（下関市長のメール通信に連載）2月19日・3月4日・3月17日

(ウェブサイト)

2014年収集ストランディングレコード掲載 3月